

ITの力で物日の消費傾向を「見える化」

鉢プロの「いい夫婦の日」は園芸業界のマーケティング元年になるか!?



鉢物プロジェクト・
芹澤孝悦さん(セロン工業(株))
に聞く

全国鉢物消費拡大プロジェクト委員会(西川勲会長・九州日観植物社長)では、11月22日の「いい夫婦の日」を盛り上げるために、特設サイトを使ったプレゼントキャンペーンを実施、応募状況を分析することで、物日の人と物の流れを「見える化」し、次の販売機会に生かす取り組みを開始する。詳細について全国鉢物消費拡大プロジェクト委員会(以下、鉢物プロジェクト)のプロモーショナル立案を担う芹澤孝悦さん(セロン工業(株))に話を伺った。

販売促進とデータ収集のダブル効果

芹澤さんによると、今回のキャンペーンには注目すべき点が複数存在するという。そのひとつが園芸業界にこれまで足りなかったマーケティングを備えた取り組みであるということだ。まず、鉢物プロジェクトがこれまで発行してきた「いい夫婦の日」の業界統一ラベル・ポスターをスマートフォンで読み取って応募ページに飛ぶことができるARサービス「COCOAR(ココアル)ラベル」(セロン工業(株))を活用し、消費者に花と緑にまつわる思い出エピソードを投稿してもらおう。投稿者の中から抽選で、JTB旅行券(5万円分・2組4名様)やディズニーリゾート入場券(10組20名様)など、いずれも「いい夫婦の日」にちなんだ2人の空間を楽しむための豪華商品が当たるというもの。応募の際には、どの商品を買ったかをプルダウンで選択する項目があり、「いい夫婦の日」のタグが付いた商品を購入した人でないと応募できない仕組みになっている。

「このキャンペーンは、豪華プレゼントが当たるという速効性の販売促進効果がある一方で、『いい夫婦の日』のタグをつけた商品をいつ、だれが、どこで購入したかのデータを蓄積し、消費傾向を「見える化」していくという長期的な効果も期待できます。これまで生産者の方

は、自分の作った商品がどういう人に買われているかを知る術がありませんでした。しかし鉢物プロジェクトでは幸い数年前から業界統一の「いい夫婦の日」タグを作っているため、今回これを単なるPOPとしてではなく、消費傾向を知るマーケティングツールとして活用することができました。つまり生産者の方が鉢物プロジェクトの「いい夫婦の日」タグをつけてたくさん出荷してくれば、それだけ消費者の応募数も増え、より精度の高い消費傾向データが蓄積できます。次年度以降の『いい夫婦の日』の販売戦略を練る上で貴重な資料となっていくのは間違いありません。応募状況の分析データはセロン工業(株)で管理しますが、すべての情報は鉢物プロジェクトを通じてオープンにしておく予定です」。

既存の統一ラベル・ポスターをそのままARで活用

こうしたキャンペーンを行う場合、通常ならQRコードをラベルやポスターに追加印刷するため別途コストが発生する。しかし今回利用するARサービス「COCOARラベル」では、従来からある「い

専用サイトを活用して いつだれがどこで購入したかを 数値化!



鉢物プロジェクト発行の「いい夫婦の日」のラベル・タグ。裏面にはARサービス「COCOARラベル」の使用方法を明示している

11月22日 いい夫婦の日 花とみどりの思い出語ろう

プレゼントキャンペーン

「いい夫婦の日」特別企画!
花とみどりにまつわる
思い出エピソードを投稿して
“二人の空間を演出”する
豪華商品に応募しよう!

応募方法はこちら
スマホにアプリをインストール!
ポスター、ラベル&タグに
アプリをかざして応募!

ふたりの間に花が咲きます

11月22日 いい夫婦の日

2組4名様
JTB旅行券ペアで5万円分

10組20名様
ディズニーリゾートペアチケット

アプリのダウンロードはこちら

無料
COCOAR

ココアルCOCOARアプリ
使い方動画はこちら

小売店頭でキャンペーンの概要を伝えてもらうために、上記のような案内POPを無料でPDF配布する。小売店ではぜひ印刷して、店頭で提示してほしい

夫婦の日」のタグやポスターをそのままQRコード代わりに読み取ることができるといのがポイントだ。新たにQRコードを印刷することなく、現在発行しているタグやポスターにスマートフォンをかざすだけで特設サイトに飛んで応募することができる。

「今年の『いい夫婦の日』からスタートする試みですが、いずれは母の日などでも流用できる手法だと思います。ひとつでも多くの統一タグ付き商品を消費者に届けることが、データ収集の分母拡大になります。園芸業界の発展のためにも多くの生産者さん、販売店さんに参加いただきたいですね」。

「COCOARラベル」のサイトでは動画を流したり、商品の管理方法を伝えたりと、ネットでできるほとんどのことが行えることから、今回のキャンペーンを皮切りに、「COCOARラベル」を花と緑のプラットフォームとして発展させていくことも期待できる。まずは目前に迫った今年の「いい夫婦の日」、ひとつでも多く鉢物プロジェクト発行のラベル付き商品を流通させて、次年度への販売データを作り上げていこう。

問い合わせ

全国鉢物消費拡大プロジェクト委員会
事務局 田中義一
TEL03(3799)5435
(フラワーオーケシジョンジャパン鉢物部内)